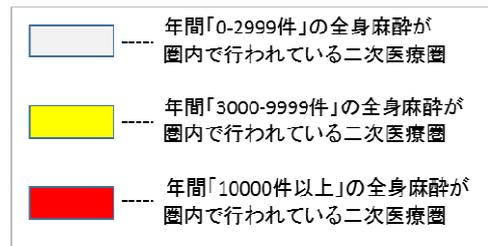
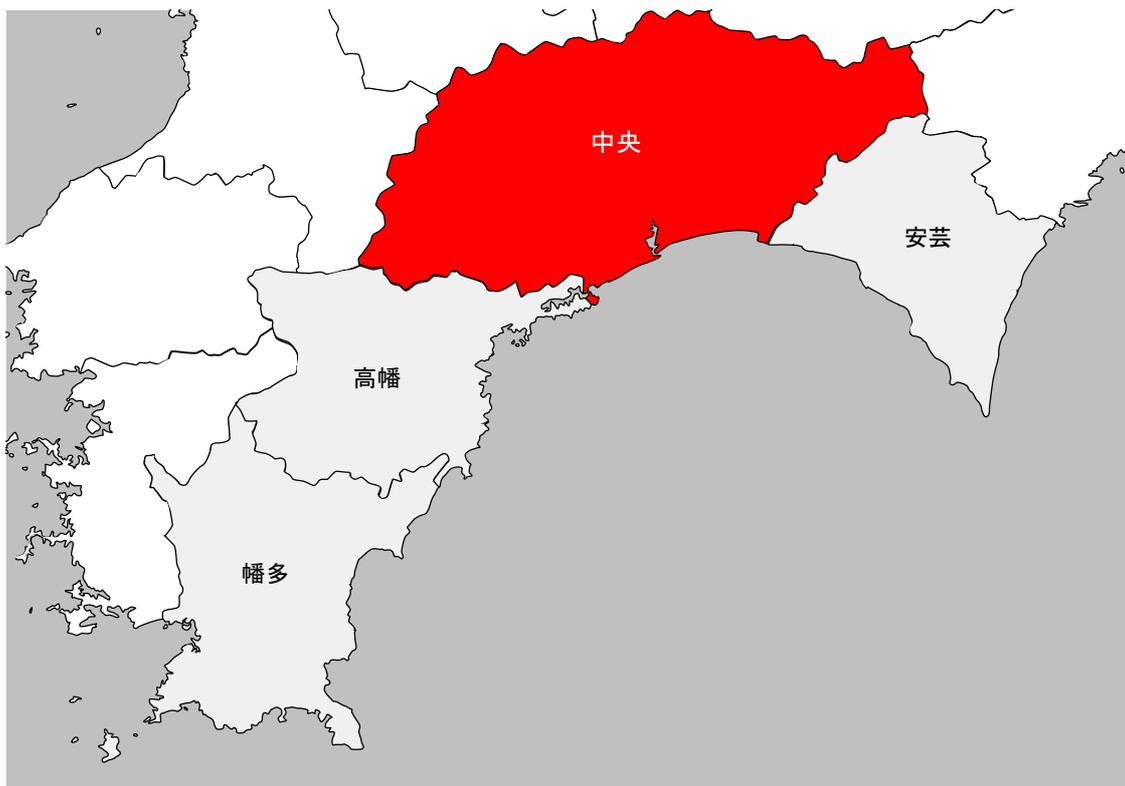


# 39. 高知県



目次

高知県 .....	39	-	3
1. 安芸医療圏 .....	39	-	9
2. 中央医療圏 .....	39	-	15
3. 高幡医療圏 .....	39	-	21
4. 幡多医療圏 .....	39	-	27

## 高知県

### ＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は88,428人(-11%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は269人(14%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は303人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は28%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

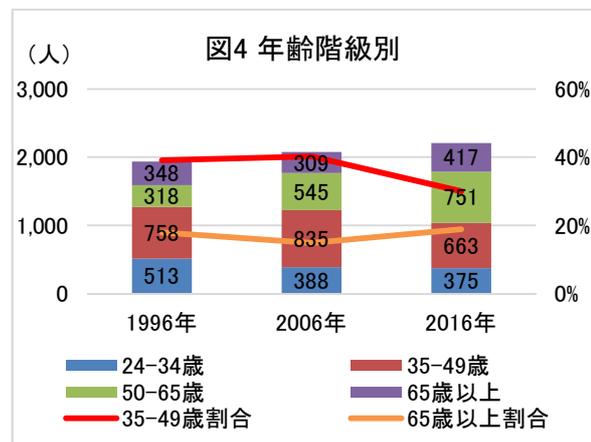
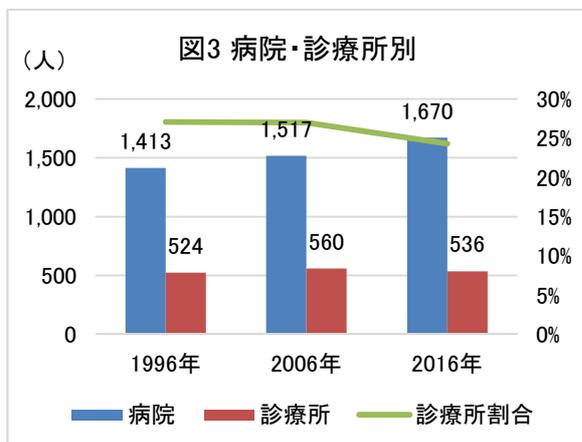
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて63人(4%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に206人(80%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は21%と、全国平均(21%)と同程度である。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて257人(18%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に12人(2%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は24%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は95人(-13%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて69人(20%)増え、全国平均(20%)と同程度の増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年18%、2016年19%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 高知県

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	816,704	796,292	728,276	-88,428	-11%	-20,412	-2%	-68,016	-9%	
総医師数	2,014	2,176	2,276	262	13%	162	8%	100	5%	
人口10万対	246.6	273.3	312.5	65.9	27%	26.7	11%	39.3	14%	
医療施設勤務医師数	1,937	2,077	2,206	269	14%	140	7%	129	6%	
人口10万対	237.2	260.8	302.9	65.7	28%	23.7	10%	42.1	16%	
男性医師数	1,679	1,728	1,742	63	4%	49	3%	14	1%	
人口10万対	205.6	217.0	239.2	33.6	16%	11.4	6%	22.2	10%	
女性医師数	258	349	464	206	80%	91	35%	115	33%	
人口10万対	31.6	43.8	63.7	32.1	102%	12.2	39%	19.9	45%	
病院勤務医師数	1,413	1,517	1,670	257	18%	104	7%	153	10%	
人口10万対	173.0	190.5	229.3	56.3	33%	17.5	10%	38.8	20%	
診療所勤務医師数	524	560	536	12	2%	36	7%	-24	-4%	
人口10万対	64.2	70.3	73.6	9.4	15%	6.2	10%	3.3	5%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.0	48.9	51.4	4.3	9%	1.8	4%	2.5	5%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	513	388	375	-138	-27%	-125	-24%	-13	-3%
	35-49歳	758	835	663	-95	-13%	77	10%	-172	-21%
	50-64歳	318	545	751	433	136%	227	71%	206	38%
	65歳以上	348	309	417	69	20%	-39	-11%	108	35%
	75歳以上(再掲)	102	150	138	36	35%	48	47%	-12	-8%
男性	24-34歳	410	260	232	-178	-43%	-150	-37%	-28	-11%
	35-49歳	666	691	482	-184	-28%	25	4%	-209	-30%
	50-64歳	305	503	651	346	113%	198	65%	148	29%
	65歳以上	298	274	377	79	27%	-24	-8%	103	38%
	75歳以上(再掲)	86	125	121	35	41%	39	45%	-4	-3%
女性	24-34歳	103	128	143	40	39%	25	24%	15	12%
	35-49歳	92	144	181	89	97%	52	57%	37	26%
	50-64歳	13	42	100	87	669%	29	223%	58	138%
	65歳以上	50	35	40	-10	-20%	-15	-30%	5	14%
	75歳以上(再掲)	16	25	17	1	6%	9	56%	-8	-32%
病院	24-34歳	496	374	370	-126	-25%	-122	-25%	-4	-1%
	35-49歳	595	661	569	-26	-4%	66	11%	-92	-14%
	50-64歳	170	331	508	338	199%	161	95%	177	53%
	65歳以上	152	151	223	71	47%	-1	-1%	72	48%
	75歳以上(再掲)	47	75	71	24	51%	28	60%	-4	-5%
診療所	24-34歳	17	14	5	-12	-71%	-3	-18%	-9	-64%
	35-49歳	163	174	94	-69	-42%	11	7%	-80	-46%
	50-64歳	148	214	243	95	64%	66	45%	29	14%
	65歳以上	196	158	194	-2	-1%	-38	-19%	36	23%
	75歳以上(再掲)	55	75	67	12	22%	20	36%	-8	-11%
	85歳以上(再掲)	10	10	20	10	100%	0	0%	10	100%

## 高知県

## ＜医師数の推移＞

高知県において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、精神科、外科(総数)、脳神経外科、整形外科、形成外科、泌尿器科、救急科であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児外科、心臓血管外科、形成外科、リハビリテーション科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,937	237.2	57	2,077	260.8	57	2,206	302.9	57	269	14%	65.7	28%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	816	99.9	57	853	107.1	60	839	115.2	58	23	3%	15.3	15%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	94	11.5	51	101	12.7	53	106	14.6	52	12	13%	3.0	26%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	104	12.7	62	120	15.1	62	123	16.9	58	19	18%	4.2	33%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	211	25.8	56	195	24.5	59	180	24.7	58	-31	-15%	-1.1	-4%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	3	0.4	49	3	0.4	48	5	0.7	51	2	67%	0.3	87%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	13	1.6	50	18	2.3	51	24	3.3	55	11	85%	1.7	107%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	57	7.0	60	61	7.7	62	70	9.6	65	13	23%	2.6	38%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	164	20.1	64	172	21.6	64	184	25.3	66	20	12%	5.2	26%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	7	0.9	48	14	1.8	52	23	3.2	57	16	229%	2.3	268%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	46	5.6	51	45	5.7	48	54	7.4	51	8	17%	1.8	32%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	77	9.4	51	79	9.9	51	82	11.3	52	5	6%	1.8	19%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	63	7.7	52	57	7.2	51	59	8.1	53	-4	-6%	0.4	5%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	45	5.5	56	59	7.4	62	58	8.0	59	13	29%	2.5	45%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	84	10.3	51	72	9.0	50	65	8.9	47	-19	-23%	-1.4	-13%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	10	1.2	57	22	2.8	61	17	2.3	52	7	70%	1.1	91%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	36	4.4	53	43	5.4	55	49	6.7	54	13	36%	2.3	53%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	55	6.7	58	47	5.9	53	66	9.1	54	11	20%	2.3	35%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				15	1.9	54	29	4.0	57	14	93%	2.1	111%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				73	9.2	48	117	16.1	53	117	60%	6.9	75%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	52	6.4	54	28	3.5	47	56	7.7	51	4	8%	1.3	21%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 高知県

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は152,140人(-21%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は130人(6%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は405人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は34%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

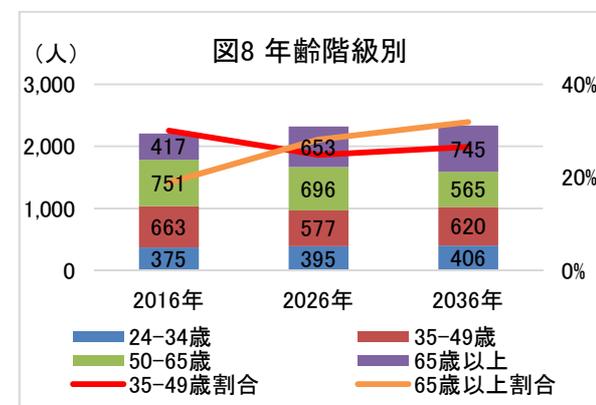
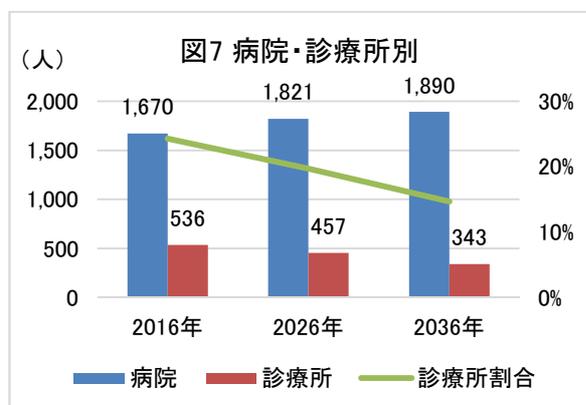
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて176人(-10%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に308人(66%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は33%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて220人(13%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に193人(-36%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は15%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は43人(-6%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて328人(79%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年19%、2036年32%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



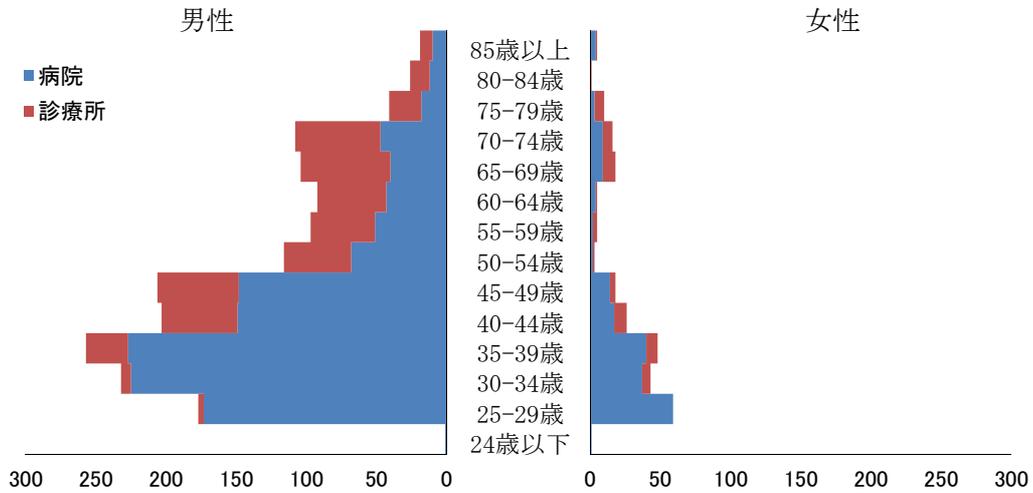
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

# 高知県

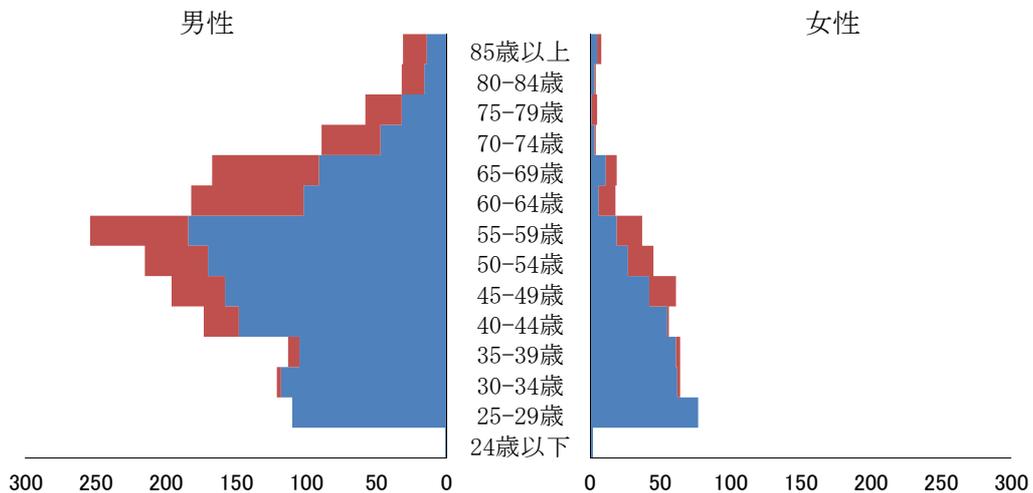
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

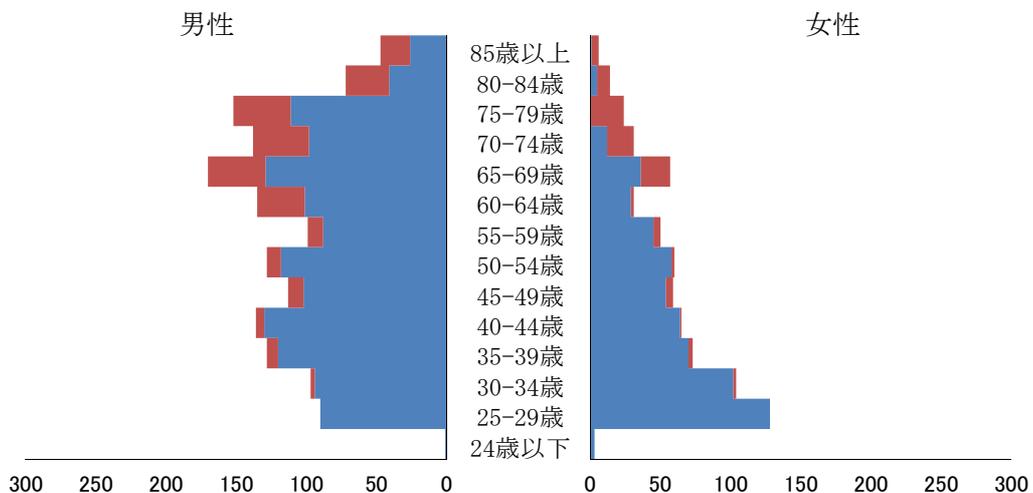
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 高知県

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	728,276	654,741	576,136	-152,140	-21%	-73,535	-10%	-78,605	-12%	
医療施設勤務医師数	2,206	2,321	2,336	130	6%	115	5%	15	1%	
人口10万対	302.9	354.5	405.5	102.6	34%	51.6	17%	51.0	14%	
男性医師数	1,742	1,723	1,566	-176	-10%	-19	-1%	-157	-9%	
人口10万対	239.2	263.2	271.8	32.6	14%	24.0	10%	8.7	3%	
女性医師数	464	583	772	308	66%	119	26%	189	32%	
人口10万対	63.7	89.0	134.0	70.3	110%	25.3	40%	45.0	50%	
病院勤務医師数	1,670	1,821	1,890	220	13%	151	9%	69	4%	
人口10万対	229.3	278.1	328.0	98.7	43%	48.8	21%	49.9	18%	
診療所勤務医師数	536	457	343	-193	-36%	-79	-15%	-114	-25%	
人口10万対	73.6	69.8	59.5	-14.1	-19%	-3.8	-5%	-10.3	-15%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	375	395	406	31	8%	20	5%	11	3%
	35-49歳	663	577	620	-43	-6%	-86	-13%	43	7%
	50-64歳	751	696	565	-186	-25%	-55	-7%	-131	-19%
	65歳以上	417	653	745	328	79%	236	57%	92	14%
	75歳以上(再掲)	138	215	333	195	141%	77	56%	118	55%
男性	24-34歳	232	243	189	-43	-19%	11	5%	-54	-22%
	35-49歳	482	371	388	-94	-20%	-111	-23%	17	5%
	50-64歳	651	537	385	-266	-41%	-114	-18%	-152	-28%
	65歳以上	377	572	604	227	60%	195	52%	32	6%
	75歳以上(再掲)	121	188	281	160	132%	67	55%	93	49%
女性	24-34歳	143	152	236	93	65%	9	6%	84	55%
	35-49歳	181	194	203	22	12%	13	7%	9	5%
	50-64歳	100	156	183	83	83%	56	56%	27	17%
	65歳以上	40	81	150	110	275%	41	103%	69	85%
	75歳以上(再掲)	17	28	58	41	241%	11	65%	30	107%
病院	24-34歳	370	390	400	30	8%	20	5%	10	3%
	35-49歳	569	524	562	-7	-1%	-45	-8%	38	7%
	50-64歳	508	518	447	-61	-12%	10	2%	-71	-14%
	65歳以上	223	389	481	258	116%	166	74%	92	24%
	75歳以上(再掲)	71	125	206	135	190%	54	76%	81	65%
診療所	24-34歳	5	5	5	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	94	36	37	-57	-61%	-58	-62%	1	3%
	50-64歳	243	160	61	-182	-75%	-83	-34%	-99	-62%
	65歳以上	194	256	240	46	24%	62	32%	-16	-6%
	75歳以上(再掲)	67	89	119	52	78%	22	33%	30	34%
	85歳以上(再掲)	20	18	26	6	30%	-2	-10%	8	44%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 安芸医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は18,492人(-28%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は6人(-6%)減少した。2016年の人口10万人当たり医師数は196人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は30%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

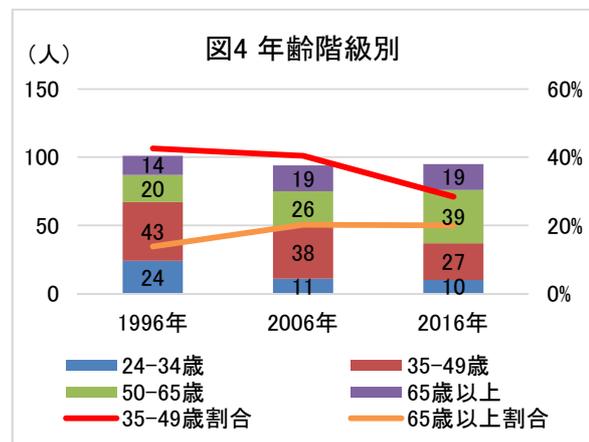
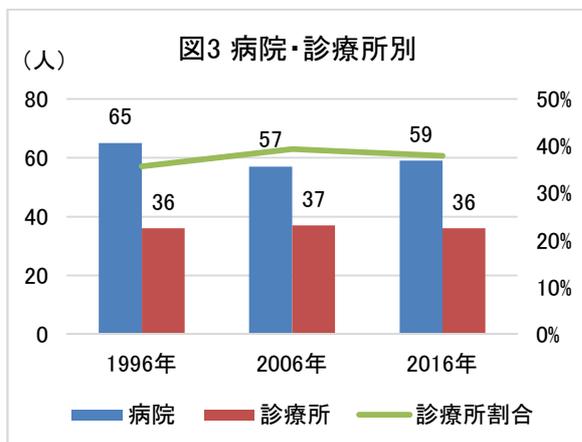
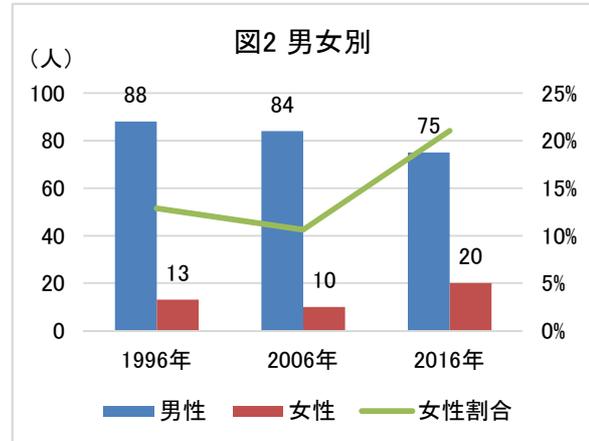
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて13人(-15%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に7人(54%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は21%と、全国平均(21%)と同程度である。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて6人(-9%)減り、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に増減がなく、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は38%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は16人(-37%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて5人(36%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年14%、2016年20%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 安芸医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	66,842	58,340	48,350	-18,492	-28%	-8,502	-13%	-9,990	-17%	
総医師数	105	97	96	-9	-9%	-8	-8%	-1	-1%	
人口10万対	157.1	166.3	198.6	41.5	26%	9.2	6%	32.3	19%	
医療施設勤務医師数	101	94	95	-6	-6%	-7	-7%	1	1%	
人口10万対	151.1	161.1	196.5	45.4	30%	10.0	7%	35.4	22%	
男性医師数	88	84	75	-13	-15%	-4	-5%	-9	-11%	
人口10万対	131.7	144.0	155.1	23.5	18%	12.3	9%	11.1	8%	
女性医師数	13	10	20	7	54%	-3	-23%	10	100%	
人口10万対	19.4	17.1	41.4	21.9	113%	-2.3	-12%	24.2	141%	
病院勤務医師数	65	57	59	-6	-9%	-8	-12%	2	4%	
人口10万対	97.2	97.7	122.0	24.8	25%	0.5	0%	24.3	25%	
診療所勤務医師数	36	37	36	0	0%	1	3%	-1	-3%	
人口10万対	53.9	63.4	74.5	20.6	38%	9.6	18%	11.0	17%	
医療施設勤務医 平均年齢	46.5	51.5	54.1	7.6	16%	5.0	11%	2.6	5%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	24	11	10	-14	-58%	-13	-54%	-1	-9%
	35-49歳	43	38	27	-16	-37%	-5	-12%	-11	-29%
	50-64歳	20	26	39	19	95%	6	30%	13	50%
	65歳以上	14	19	19	5	36%	5	36%	0	0%
	75歳以上(再掲)	4	7	9	5	125%	3	75%	2	29%
男性	24-34歳	17	10	5	-12	-71%	-7	-41%	-5	-50%
	35-49歳	40	32	21	-19	-48%	-8	-20%	-11	-34%
	50-64歳	20	24	31	11	55%	4	20%	7	29%
	65歳以上	11	18	18	7	64%	7	64%	0	0%
	75歳以上(再掲)	3	6	8	5	167%	3	100%	2	33%
女性	24-34歳	7	1	5	-2	-29%	-6	-86%	4	400%
	35-49歳	3	6	6	3	100%	3	100%	0	0%
	50-64歳	0	2	8	8		2		6	300%
	65歳以上	3	1	1	-2	-67%	-2	-67%	0	0%
	75歳以上(再掲)	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
病院	24-34歳	21	10	9	-12	-57%	-11	-52%	-1	-10%
	35-49歳	33	29	21	-12	-36%	-4	-12%	-8	-28%
	50-64歳	9	12	23	14	156%	3	33%	11	92%
	65歳以上	2	6	6	4	200%	4	200%	0	0%
	75歳以上(再掲)	0	2	2	2		2		0	0%
診療所	24-34歳	3	1	1	-2	-67%	-2	-67%	0	0%
	35-49歳	10	9	6	-4	-40%	-1	-10%	-3	-33%
	50-64歳	11	14	16	5	45%	3	27%	2	14%
	65歳以上	12	13	13	1	8%	1	8%	0	0%
	75歳以上(再掲)	4	5	7	3	75%	1	25%	2	40%
	85歳以上(再掲)	0	1	1	1		1		0	0%

## 安芸医療圏

## ＜医師数の推移＞

安芸医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、精神科、脳神経外科であり、少ない診療科は、小児科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、精神科、外科(総数)、脳神経外科、泌尿器科、産婦人科(総数)、麻酔科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、整形外科、皮膚科、耳鼻咽喉科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	101	151.1	46	94	161.1	44	95	196.5	45	-6	-6%	45.4	30%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	41	61.3	46	38	65.1	45	42	86.9	49	1	2%	25.5	42%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	4	6.0	39	4	6.9	40	4	8.3	41	0	0%	2.3	38%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	12	18.0	75	13	22.3	78	10	20.7	65	-2	-17%	2.7	15%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	16	23.9	53	12	20.6	53	7	14.5	44	-9	-56%	-9.5	-40%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0%	0.0	
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	6	9.0	68	3	5.1	51	5	10.3	67	-1	-17%	1.4	15%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	5	7.5	39	7	12.0	44	8	16.5	50	3	60%	9.1	121%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	0	0.0	37	0	0%	0.0	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	1	1.5	39	2	3.4	42	2	4.1	42	1	100%	2.6	176%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	4	6.0	44	5	8.6	47	5	10.3	50	1	25%	4.4	73%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	2	3.0	39	2	3.4	39	3	6.2	47	1	50%	3.2	107%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	4	6.0	58	4	6.9	59	2	4.1	44	-2	-50%	-1.8	-31%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	2	3.0	34	1	1.7	31	1	2.1	32	-1	-50%	-0.9	-31%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	2	3.4	66	1	2.1	51	1		2.1	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	1	1.5	44	0	0.0	37	1	2.1	42	0	0%	0.6	38%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	2	3.0	47	1	1.7	41	1	2.1	39	-1	-50%	-0.9	-31%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0%	0.0	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				0	0.0	37	2	4.1	40	2		4.1	
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	1	1.5	43	0	0.0	40	1	2.1	41	0	0%	0.6	38%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 安芸医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は15,392人(-32%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は1人(1%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は291人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は48%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

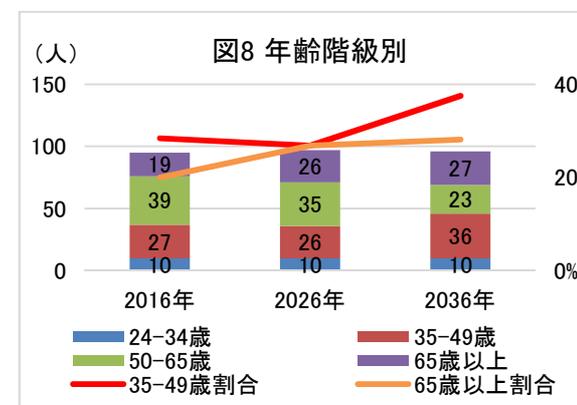
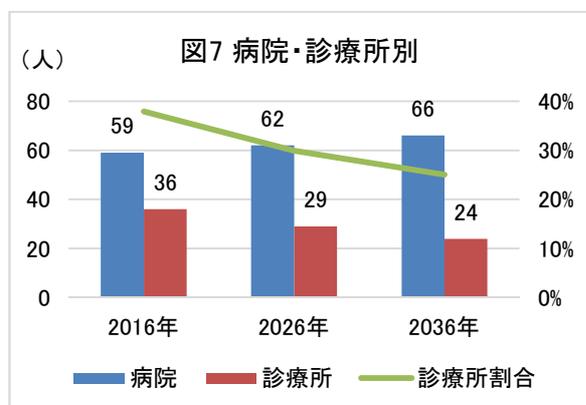
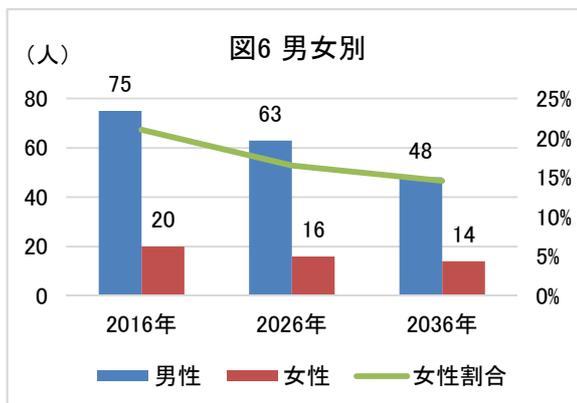
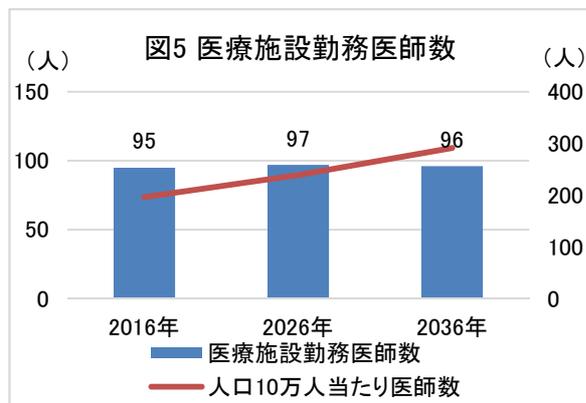
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて27人(-36%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に6人(-30%)減り、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は15%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて7人(12%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に12人(-33%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は25%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は9人(33%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて8人(42%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年20%、2036年28%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



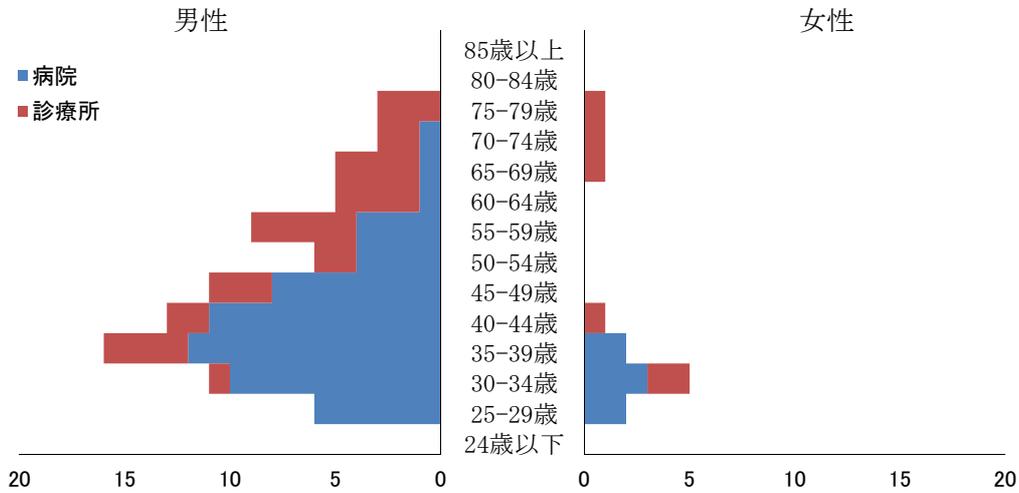
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 安芸医療圏

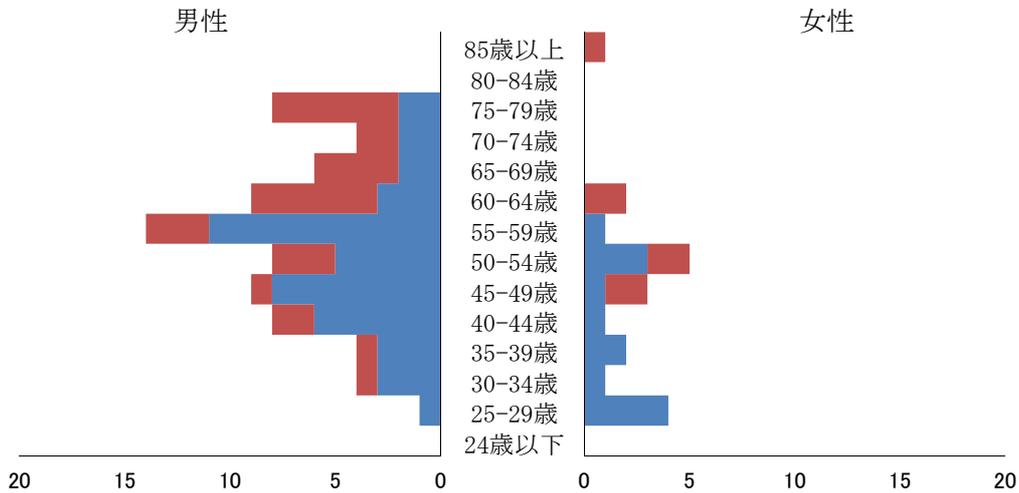
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

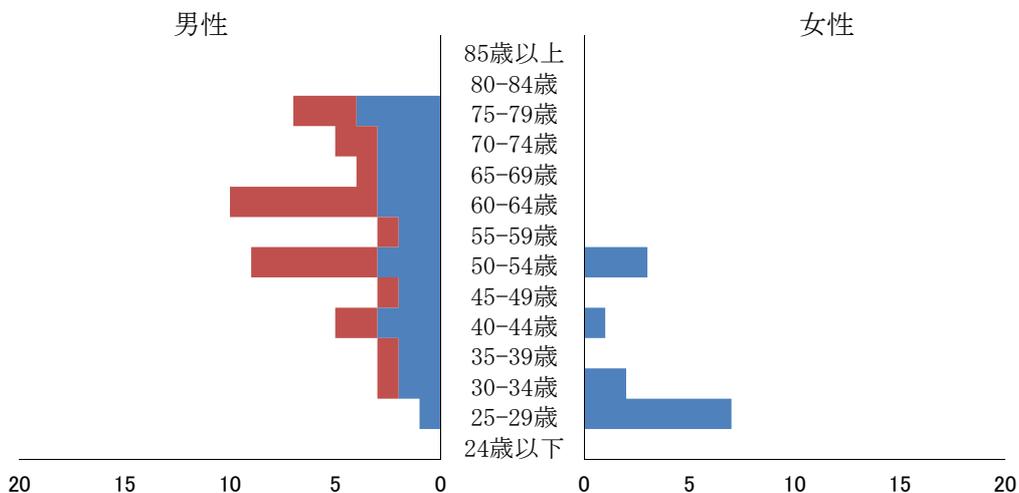
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 安芸医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	48,350	40,549	32,958	-15,392	-32%	-7,801	-16%	-7,591	-19%	
医療施設勤務医師数	95	97	96	1	1%	2	2%	-1	-1%	
人口10万対	196.5	239.2	291.3	94.8	48%	42.7	22%	52.1	22%	
男性医師数	75	63	48	-27	-36%	-12	-16%	-15	-24%	
人口10万対	155.1	155.4	145.6	-9.5	-6%	0.2	0%	-9.7	-6%	
女性医師数	20	16	14	-6	-30%	-4	-20%	-2	-13%	
人口10万対	41.4	39.5	42.5	1.1	3%	-1.9	-5%	3.0	8%	
病院勤務医師数	59	62	66	7	12%	3	5%	4	6%	
人口10万対	122.0	152.9	200.3	78.2	64%	30.9	25%	47.4	31%	
診療所勤務医師数	36	29	24	-12	-33%	-7	-19%	-5	-17%	
人口10万対	74.5	71.5	72.8	-1.6	-2%	-2.9	-4%	1.3	2%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	10	10	10	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	27	26	36	9	33%	-1	-4%	10	38%
	50-64歳	39	35	23	-16	-41%	-4	-10%	-12	-34%
	65歳以上	19	26	27	8	42%	7	37%	1	4%
	75歳以上(再掲)	9	6	10	1	11%	-3	-33%	4	67%
男性	24-34歳	5	5	4	-1	-20%	0	0%	-1	-20%
	35-49歳	21	10	8	-13	-62%	-11	-52%	-2	-20%
	50-64歳	31	25	17	-14	-45%	-6	-19%	-8	-32%
	65歳以上	18	23	19	1	6%	5	28%	-4	-17%
	75歳以上(再掲)	8	5	8	0	0%	-3	-38%	3	60%
女性	24-34歳	5	5	9	4	80%	0	0%	4	80%
	35-49歳	6	3	1	-5	-83%	-3	-50%	-2	-67%
	50-64歳	8	7	4	-4	-50%	-1	-13%	-3	-43%
	65歳以上	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
	75歳以上(再掲)	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
病院	24-34歳	9	9	9	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	21	22	31	10	48%	1	5%	9	41%
	50-64歳	23	21	14	-9	-39%	-2	-9%	-7	-33%
	65歳以上	6	10	12	6	100%	4	67%	2	20%
	75歳以上(再掲)	2	1	4	2	100%	-1	-50%	3	300%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	6	4	4	-2	-33%	-2	-33%	0	0%
	50-64歳	16	12	8	-8	-50%	-4	-25%	-4	-33%
	65歳以上	13	12	11	-2	-15%	-1	-8%	-1	-8%
	75歳以上(再掲)	7	4	4	-3	-43%	-3	-43%	0	0%
	85歳以上(再掲)	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 中央医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は30,373人(-5%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は309人(20%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は346人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は27%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

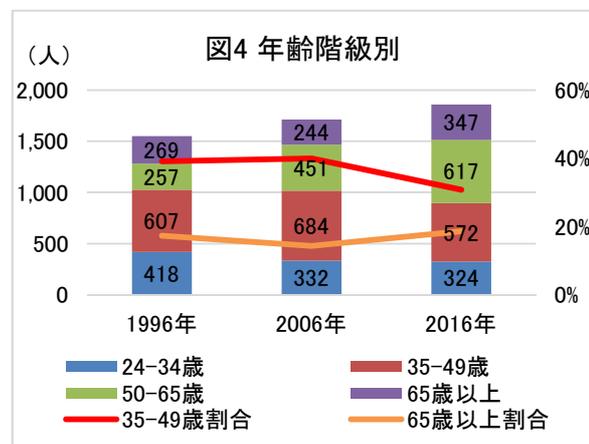
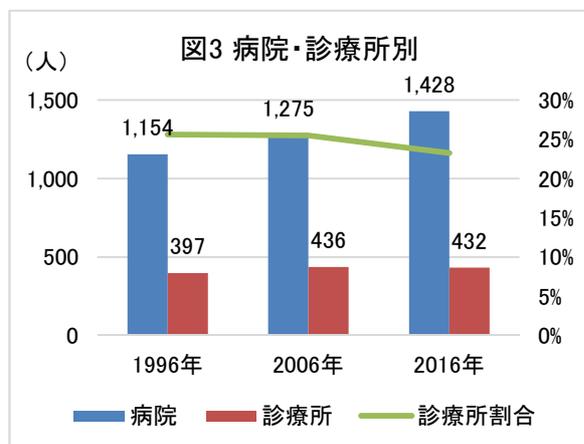
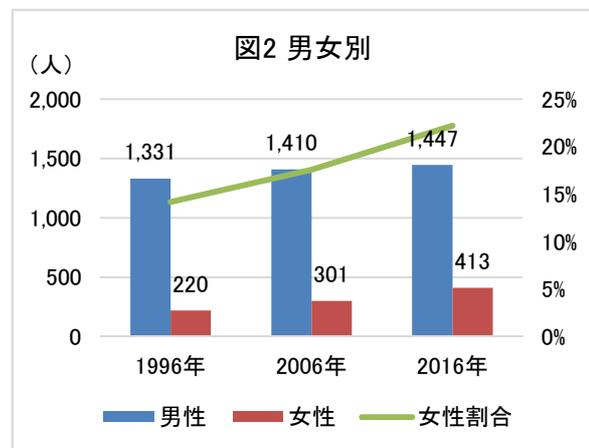
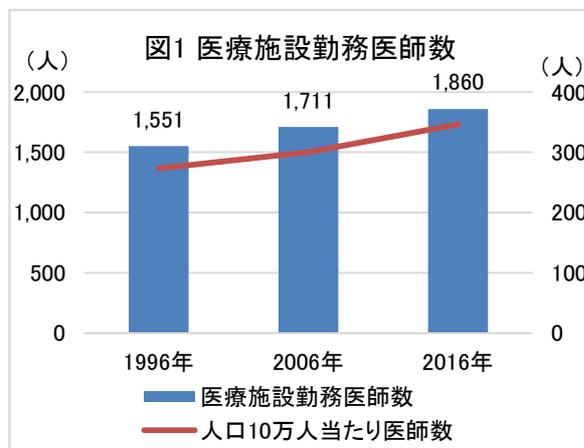
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて116人(9%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に193人(88%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は22%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて274人(24%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に35人(9%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は23%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は35人(-6%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて78人(29%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年17%、2016年19%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 中央医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	567,242	570,302	536,869	-30,373	-5%	3,060	1%	-33,433	-6%	
総医師数	1,618	1,796	1,925	307	19%	178	11%	129	7%	
人口10万対	285.2	314.9	358.6	73.3	26%	29.7	10%	43.6	14%	
医療施設勤務医師数	1,551	1,711	1,860	309	20%	160	10%	149	9%	
人口10万対	273.4	300.0	346.5	73.0	27%	26.6	10%	46.4	15%	
男性医師数	1,331	1,410	1,447	116	9%	79	6%	37	3%	
人口10万対	234.6	247.2	269.5	34.9	15%	12.6	5%	22.3	9%	
女性医師数	220	301	413	193	88%	81	37%	112	37%	
人口10万対	38.8	52.8	76.9	38.1	98%	14.0	36%	24.1	46%	
病院勤務医師数	1,154	1,275	1,428	274	24%	121	10%	153	12%	
人口10万対	203.4	223.6	266.0	62.5	31%	20.1	10%	42.4	19%	
診療所勤務医師数	397	436	432	35	9%	39	10%	-4	-1%	
人口10万対	70.0	76.5	80.5	10.5	15%	6.5	9%	4.0	5%	
医療施設勤務医 平均年齢	46.8	48.6	51.0	4.2	9%	1.8	4%	2.4	5%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	418	332	324	-94	-22%	-86	-21%	-8	-2%
	35-49歳	607	684	572	-35	-6%	77	13%	-112	-16%
	50-64歳	257	451	617	360	140%	194	75%	166	37%
	65歳以上	269	244	347	78	29%	-25	-9%	103	42%
	75歳以上(再掲)	82	116	113	31	38%	34	41%	-3	-3%
男性	24-34歳	326	217	199	-127	-39%	-109	-33%	-18	-8%
	35-49歳	528	563	403	-125	-24%	35	7%	-160	-28%
	50-64歳	245	414	533	288	118%	169	69%	119	29%
	65歳以上	232	216	312	80	34%	-16	-7%	96	44%
	75歳以上(再掲)	69	97	99	30	43%	28	41%	2	2%
女性	24-34歳	92	115	125	33	36%	23	25%	10	9%
	35-49歳	79	121	169	90	114%	42	53%	48	40%
	50-64歳	12	37	84	72	600%	25	208%	47	127%
	65歳以上	37	28	35	-2	-5%	-9	-24%	7	25%
	75歳以上(再掲)	13	19	14	1	8%	6	46%	-5	-26%
病院	24-34歳	407	324	322	-85	-21%	-83	-20%	-2	-1%
	35-49歳	480	545	494	14	3%	65	14%	-51	-9%
	50-64歳	142	283	423	281	198%	141	99%	140	49%
	65歳以上	125	123	189	64	51%	-2	-2%	66	54%
	75歳以上(再掲)	42	59	61	19	45%	17	40%	2	3%
診療所	24-34歳	11	8	2	-9	-82%	-3	-27%	-6	-75%
	35-49歳	127	139	78	-49	-39%	12	9%	-61	-44%
	50-64歳	115	168	194	79	69%	53	46%	26	15%
	65歳以上	144	121	158	14	10%	-23	-16%	37	31%
	75歳以上(再掲)	40	57	52	12	30%	17	43%	-5	-9%
	85歳以上(再掲)	6	8	19	13	217%	2	33%	11	138%

## 中央医療圏

## ＜医師数の推移＞

中央医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、精神科、外科(総数)、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児外科、心臓血管外科、形成外科、リハビリテーション科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,551	273.4	61	1,711	300.0	62	1,860	346.5	62	309	20%	73.0	27%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	642	113.2	61	682	119.6	64	689	128.3	62	47	7%	15.2	13%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	75	13.2	55	85	14.9	58	85	15.8	55	10	13%	2.6	20%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	81	14.3	66	93	16.3	64	104	19.4	63	23	28%	5.1	36%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	160	28.2	58	149	26.1	61	150	27.9	62	-10	-6%	-0.3	-1%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	3	0.5	51	3	0.5	50	5	0.9	55	2	67%	0.4	76%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	12	2.1	53	16	2.8	55	23	4.3	60	11	92%	2.2	103%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	42	7.4	62	52	9.1	68	56	10.4	68	14	33%	3.0	41%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	131	23.1	70	138	24.2	70	149	27.8	71	18	14%	4.7	20%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	7	1.2	52	14	2.5	57	23	4.3	64	16	229%	3.1	247%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	41	7.2	55	40	7.0	53	49	9.1	55	8	20%	1.9	26%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	64	11.3	55	65	11.4	54	70	13.0	57	6	9%	1.8	16%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	54	9.5	57	50	8.8	56	51	9.5	57	-3	-6%	-0.0	0%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	37	6.5	60	50	8.8	68	48	8.9	63	11	30%	2.4	37%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	69	12.2	55	61	10.7	54	58	10.8	51	-11	-16%	-1.4	-11%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	10	1.8	64	18	3.2	64	16	3.0	57	6	60%	1.2	69%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	35	6.2	59	40	7.0	61	44	8.2	58	9	26%	2.0	33%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	49	8.6	64	41	7.2	57	59	11.0	58	10	20%	2.4	27%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				15	2.6	60	29	5.4	63	14	93%	2.8	105%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				72	12.6	52	108	20.1	58	108	50%	7.5	59%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	39	6.9	55	27	4.7	49	44	8.2	51	5	13%	1.3	19%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 中央医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は95,487人(-18%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は142人(8%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は454人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は31%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

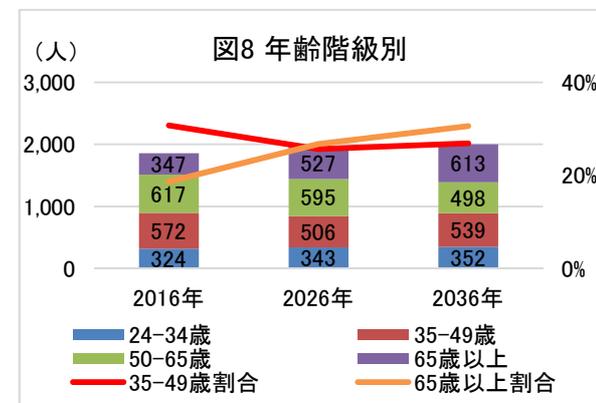
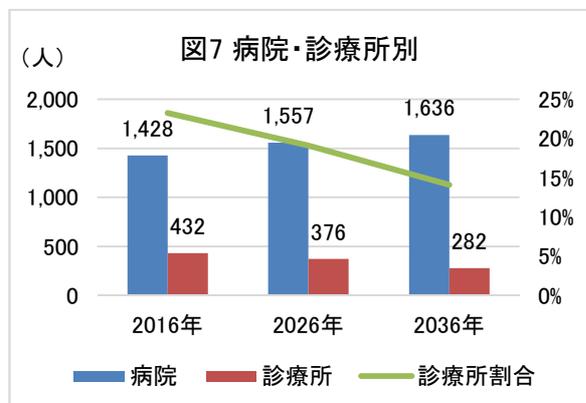
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて121人(-8%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に307人(74%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は36%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて208人(15%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に150人(-35%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は14%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は33人(-6%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて266人(77%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年19%、2036年31%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



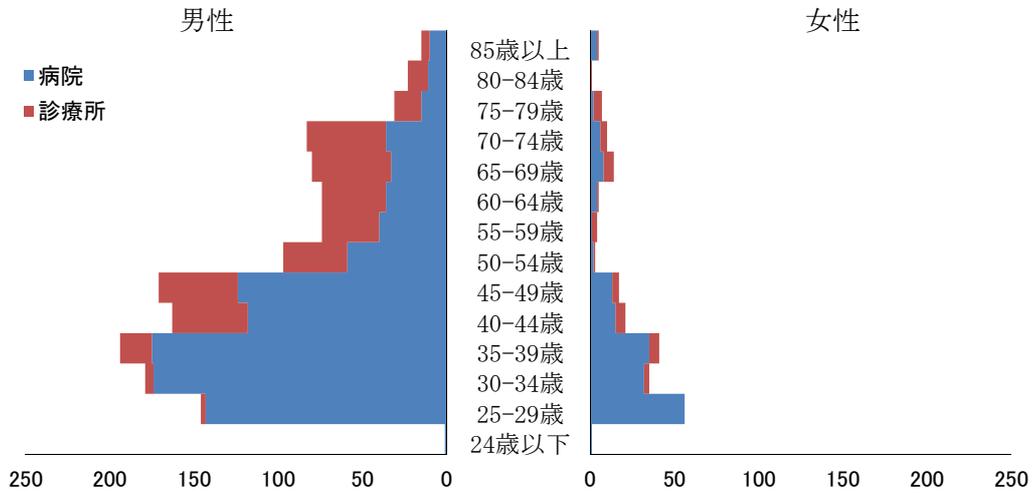
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 中央医療圏

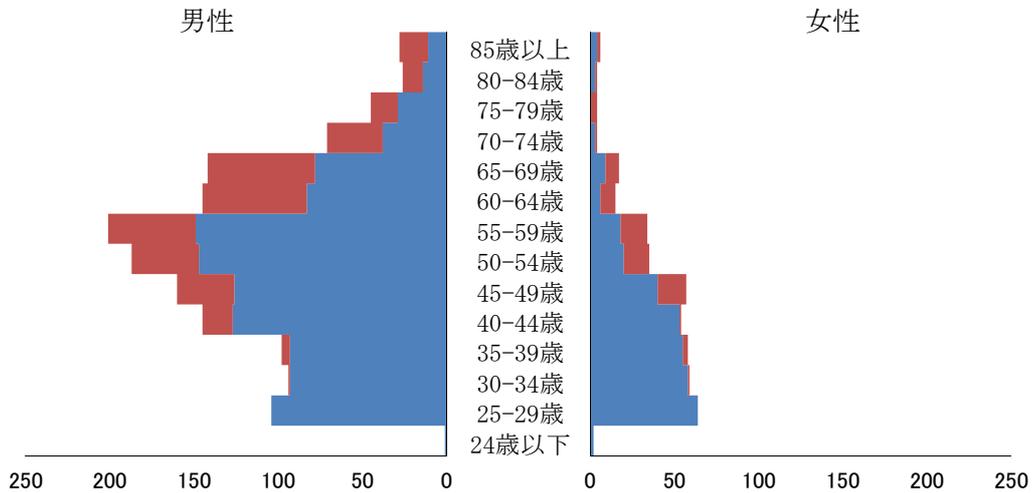
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

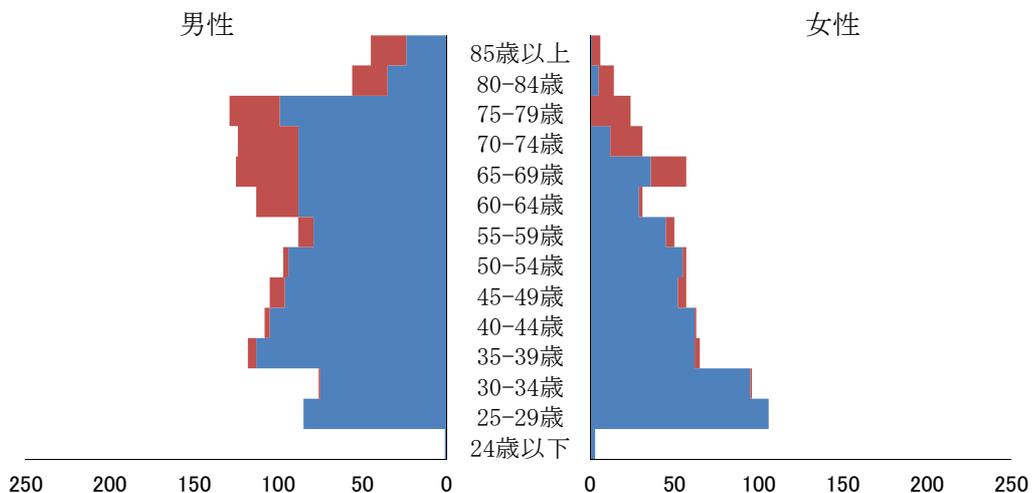
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 中央医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	536,869	491,685	441,382	-95,487	-18%	-45,184	-8%	-50,303	-10%	
医療施設勤務医師数	1,860	1,971	2,002	142	8%	111	6%	31	2%	
人口10万対	346.5	400.9	453.6	107.1	31%	54.4	16%	52.7	13%	
男性医師数	1,447	1,444	1,326	-121	-8%	-3	0%	-118	-8%	
人口10万対	269.5	293.7	300.4	30.9	11%	24.2	9%	6.7	2%	
女性医師数	413	535	720	307	74%	122	30%	185	35%	
人口10万対	76.9	108.8	163.1	86.2	112%	31.9	41%	54.3	50%	
病院勤務医師数	1,428	1,557	1,636	208	15%	129	9%	79	5%	
人口10万対	266.0	316.7	370.7	104.7	39%	50.7	19%	54.0	17%	
診療所勤務医師数	432	376	282	-150	-35%	-56	-13%	-94	-25%	
人口10万対	80.5	76.5	63.9	-16.6	-21%	-4.0	-5%	-12.6	-16%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	324	343	352	28	9%	19	6%	9	3%
	35-49歳	572	506	539	-33	-6%	-66	-12%	33	7%
	50-64歳	617	595	498	-119	-19%	-22	-4%	-97	-16%
	65歳以上	347	527	613	266	77%	180	52%	86	16%
	75歳以上(再掲)	113	186	272	159	141%	73	65%	86	46%
男性	24-34歳	199	210	162	-37	-19%	11	6%	-48	-23%
	35-49歳	403	323	347	-56	-14%	-80	-20%	24	7%
	50-64歳	533	454	327	-206	-39%	-79	-15%	-127	-28%
	65歳以上	312	457	490	178	57%	145	46%	33	7%
	75歳以上(再掲)	99	163	227	128	129%	64	65%	64	39%
女性	24-34歳	125	133	205	80	64%	8	6%	72	54%
	35-49歳	169	182	191	22	13%	13	8%	9	5%
	50-64歳	84	145	178	94	112%	61	73%	33	23%
	65歳以上	35	75	146	111	317%	40	114%	71	95%
	75歳以上(再掲)	14	24	56	42	300%	10	71%	32	133%
病院	24-34歳	322	341	350	28	9%	19	6%	9	3%
	35-49歳	494	460	490	-4	-1%	-34	-7%	30	7%
	50-64歳	423	441	397	-26	-6%	18	4%	-44	-10%
	65歳以上	189	315	399	210	111%	126	67%	84	27%
	75歳以上(再掲)	61	113	181	120	197%	52	85%	68	60%
診療所	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	78	28	29	-49	-63%	-50	-64%	1	4%
	50-64歳	194	138	48	-146	-75%	-56	-29%	-90	-65%
	65歳以上	158	208	203	45	28%	50	32%	-5	-2%
	75歳以上(再掲)	52	74	95	43	83%	22	42%	21	28%
	85歳以上(再掲)	19	17	25	6	32%	-2	-11%	8	47%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 高幡医療圏

## ＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は17,523人(-24%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は13人(-14%)減少した。2016年の人口10万人当たり医師数は144人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は13%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

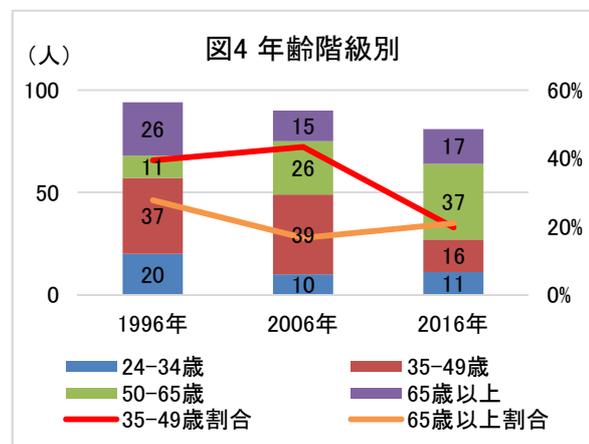
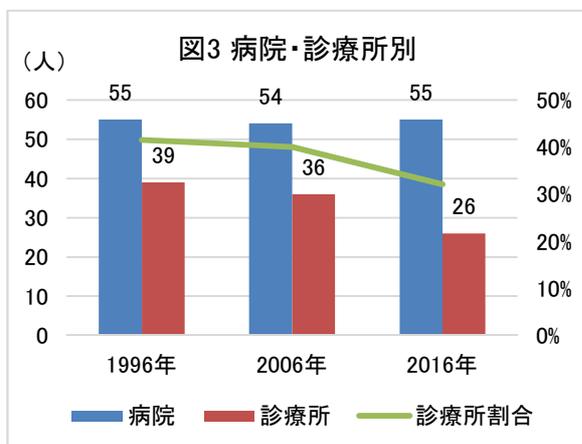
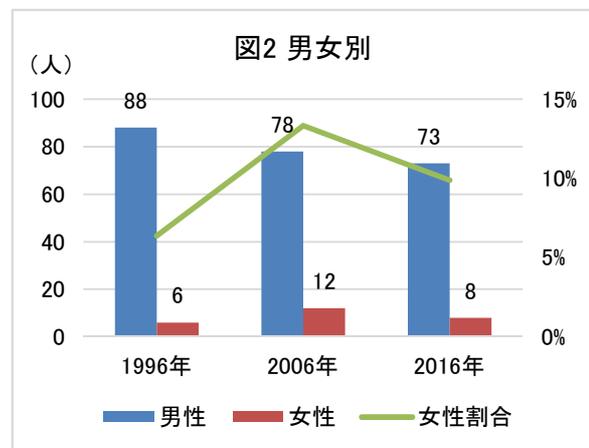
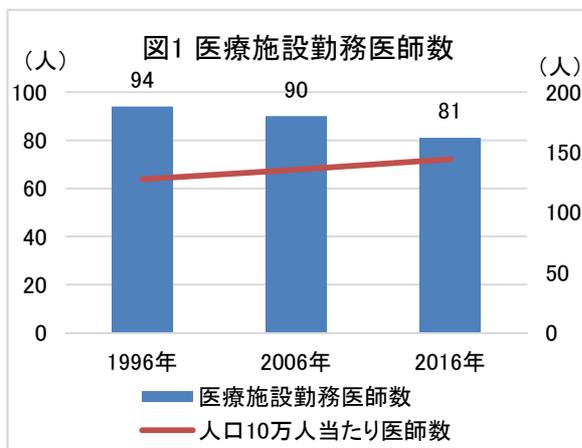
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて15人(-17%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に2人(33%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は10%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて増減がなく、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に13人(-33%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は32%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は21人(-57%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて9人(-35%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年28%、2016年21%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 高幡医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	73,696	66,373	56,173	-17,523	-24%	-7,323	-10%	-10,200	-15%	
総医師数	97	96	83	-14	-14%	-1	-1%	-13	-14%	
人口10万対	131.6	144.6	147.8	16.1	12%	13.0	10%	3.1	2%	
医療施設勤務医師数	94	90	81	-13	-14%	-4	-4%	-9	-10%	
人口10万対	127.6	135.6	144.2	16.6	13%	8.0	6%	8.6	6%	
男性医師数	88	78	73	-15	-17%	-10	-11%	-5	-6%	
人口10万対	119.4	117.5	130.0	10.5	9%	-1.9	-2%	12.4	11%	
女性医師数	6	12	8	2	33%	6	100%	-4	-33%	
人口10万対	8.1	18.1	14.2	6.1	75%	9.9	122%	-3.8	-21%	
病院勤務医師数	55	54	55	0	0%	-1	-2%	1	2%	
人口10万対	74.6	81.4	97.9	23.3	31%	6.7	9%	16.6	20%	
診療所勤務医師数	39	36	26	-13	-33%	-3	-8%	-10	-28%	
人口10万対	52.9	54.2	46.3	-6.6	-13%	1.3	2%	-8.0	-15%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.3	50.6	54.3	5.0	10%	1.2	2%	3.8	7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	20	10	11	-9	-45%	-10	-50%	1	10%
	35-49歳	37	39	16	-21	-57%	2	5%	-23	-59%
	50-64歳	11	26	37	26	236%	15	136%	11	42%
	65歳以上	26	15	17	-9	-35%	-11	-42%	2	13%
	75歳以上(再掲)	5	9	3	-2	-40%	4	80%	-6	-67%
男性	24-34歳	20	6	6	-14	-70%	-14	-70%	0	0%
	35-49歳	36	33	14	-22	-61%	-3	-8%	-19	-58%
	50-64歳	11	26	36	25	227%	15	136%	10	38%
	65歳以上	21	13	17	-4	-19%	-8	-38%	4	31%
	75歳以上(再掲)	3	7	3	0	0%	4	133%	-4	-57%
女性	24-34歳	0	4	5	5		4		1	25%
	35-49歳	1	6	2	1	100%	5	500%	-4	-67%
	50-64歳	0	0	1	1		0		1	
	65歳以上	5	2	0	-5	-100%	-3	-60%	-2	-100%
	75歳以上(再掲)	2	2	0	-2	-100%	0	0%	-2	-100%
病院	24-34歳	19	8	9	-10	-53%	-11	-58%	1	13%
	35-49歳	27	29	13	-14	-52%	2	7%	-16	-55%
	50-64歳	3	13	25	22	733%	10	333%	12	92%
	65歳以上	6	4	8	2	33%	-2	-33%	4	100%
	75歳以上(再掲)	1	2	1	0	0%	1	100%	-1	-50%
診療所	24-34歳	1	2	2	1	100%	1	100%	0	0%
	35-49歳	10	10	3	-7	-70%	0	0%	-7	-70%
	50-64歳	8	13	12	4	50%	5	63%	-1	-8%
	65歳以上	20	11	9	-11	-55%	-9	-45%	-2	-18%
	75歳以上(再掲)	4	7	2	-2	-50%	3	75%	-5	-71%
	85歳以上(再掲)	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	

## 高幡医療圏

## ＜医師数の推移＞

高幡医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、整形外科、泌尿器科であり、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、小児外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、脳神経外科、整形外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、泌尿器科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	94	127.6	43	90	135.6	41	81	144.2	39	-13	-14%	16.6	13%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	43	58.3	45	47	70.8	47	39	69.4	44	-4	-9%	11.1	19%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	4	5.4	38	2	3.0	31	3	5.3	35	-1	-25%	-0.1	-2%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	4	5.4	43	4	6.0	42	4	7.1	41	0	0%	1.7	31%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	13	17.6	47	14	21.1	54	10	17.8	48	-3	-23%	0.2	1%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	1	1.5	47	1	1.8	46	1	0%	1.8	0%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	4	5.4	54	2	3.0	42	2	3.6	41	-2	-50%	-1.9	-34%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	15	20.4	65	10	15.1	51	12	21.4	59	-3	-20%	1.0	5%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	0	0.0	37	0	0%	0.0	0%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	1	1.4	38	0	0.0	31	0	0.0	30	-1	-100%	-1.4	-100%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	2	2.7	37	2	3.0	34	2	3.6	34	0	0%	0.8	31%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	2	2.7	38	0	0.0	28	0	0.0	27	-2	-100%	-2.7	-100%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	1	1.4	38	2	3.0	42	4	7.1	56	3	300%	5.8	425%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	3	4.1	37	2	3.0	34	0	0.0	28	-3	-100%	-4.1	-100%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	1	1.5	50	0	0.0	37	0	0%	0.0	0%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	1	1.5	42	1	1.8	41	1	0%	1.8	0%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	1	1.4	42	2	3.0	44	2	3.6	42	1	100%	2.2	162%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0%	0.0	0%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				0	0.0	37	0	0.0	36	0	0%	0.0	0%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	1	1.4	43	0	0.0	40	1	1.8	40	0	0%	0.4	31%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 高幡医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は16,559人(-29%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は7人(-9%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は187人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は30%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

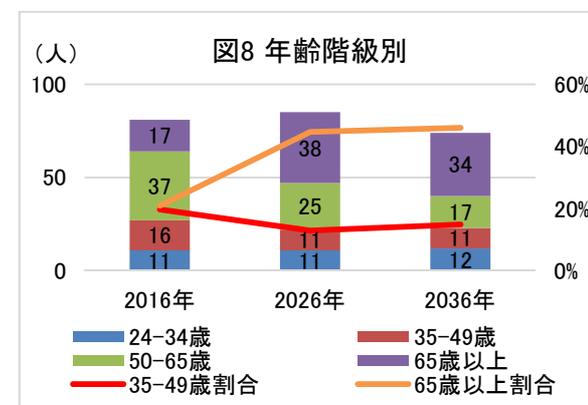
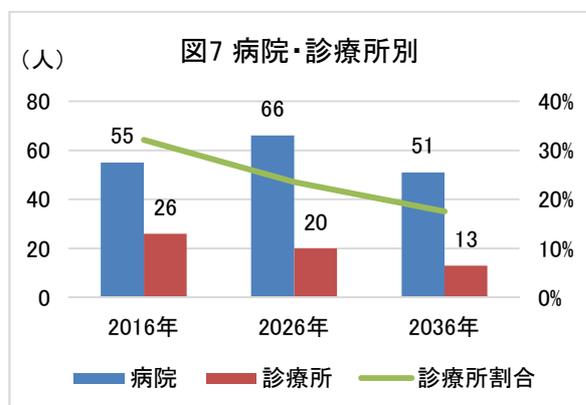
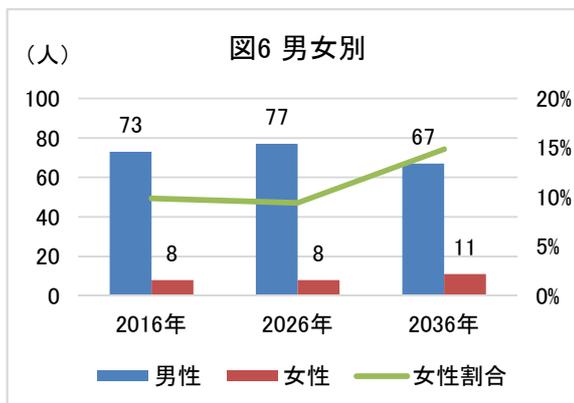
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて6人(-8%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に3人(38%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は15%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて4人(-7%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に13人(-50%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は18%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は5人(-31%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて17人(100%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年21%、2036年46%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



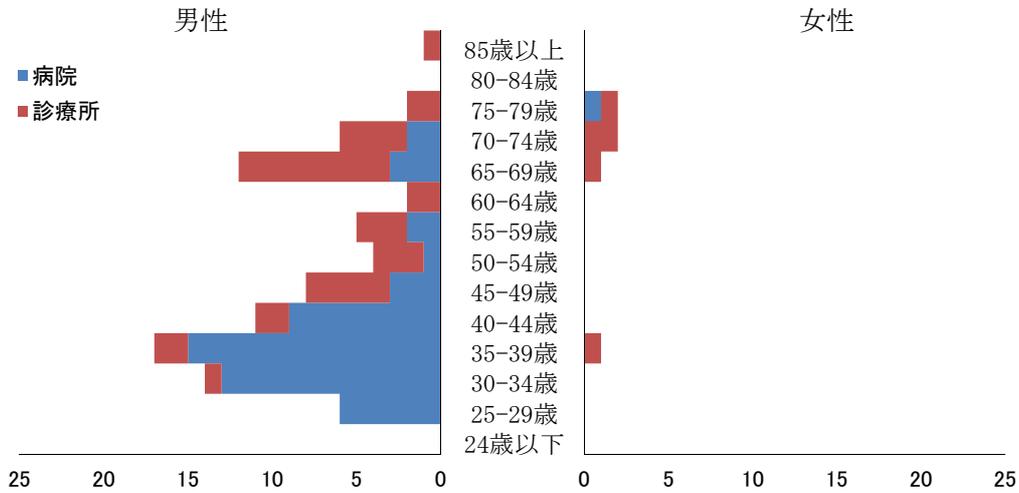
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 高幡医療圏

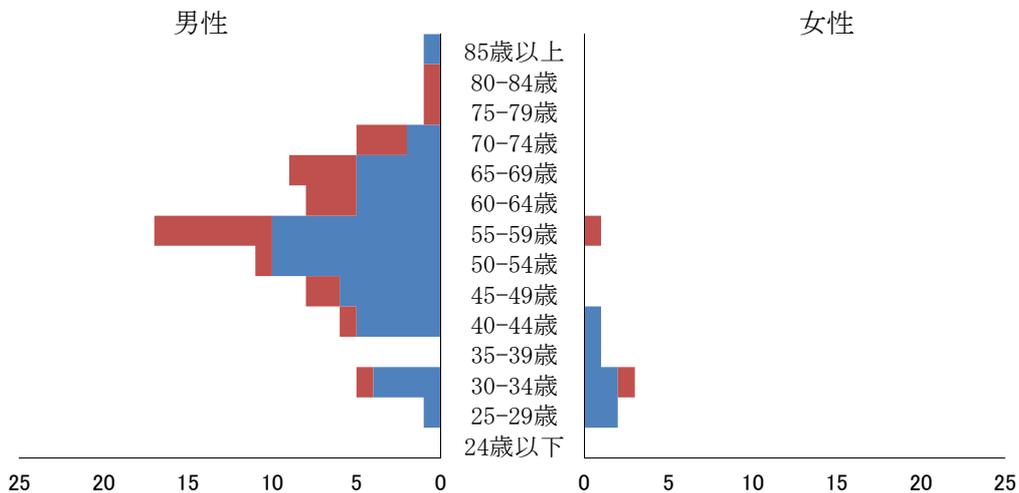
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

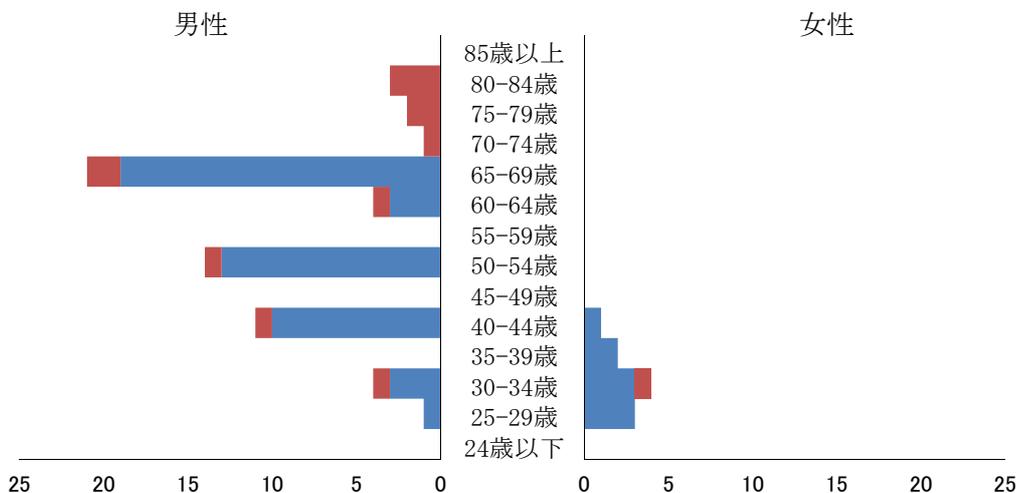
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 高幡医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	56,173	47,794	39,614	-16,559	-29%	-8,379	-15%	-8,180	-17%	
医療施設勤務医師数	81	85	74	-7	-9%	4	5%	-11	-13%	
人口10万対	144.2	177.8	186.8	42.6	30%	33.6	23%	9.0	5%	
男性医師数	73	77	67	-6	-8%	4	5%	-10	-13%	
人口10万対	130.0	161.1	169.1	39.2	30%	31.2	24%	8.0	5%	
女性医師数	8	8	11	3	38%	0	0%	3	38%	
人口10万対	14.2	16.7	27.8	13.5	95%	2.5	18%	11.0	66%	
病院勤務医師数	55	66	51	-4	-7%	11	20%	-15	-23%	
人口10万対	97.9	138.1	128.7	30.8	31%	40.2	41%	-9.4	-7%	
診療所勤務医師数	26	20	13	-13	-50%	-6	-23%	-7	-35%	
人口10万対	46.3	41.8	32.8	-13.5	-29%	-4.4	-10%	-9.0	-22%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	11	11	12	1	9%	0	0%	1	9%
	35-49歳	16	11	11	-5	-31%	-5	-31%	0	0%
	50-64歳	37	25	17	-20	-54%	-12	-32%	-8	-32%
	65歳以上	17	38	34	17	100%	21	124%	-4	-11%
	75歳以上(再掲)	3	5	13	10	333%	2	67%	8	160%
男性	24-34歳	6	6	5	-1	-17%	0	0%	-1	-17%
	35-49歳	14	10	10	-4	-29%	-4	-29%	0	0%
	50-64歳	36	24	16	-20	-56%	-12	-33%	-8	-33%
	65歳以上	17	37	36	19	112%	20	118%	-1	-3%
	75歳以上(再掲)	3	5	13	10	333%	2	67%	8	160%
女性	24-34歳	5	5	8	3	60%	0	0%	3	60%
	35-49歳	2	3	3	1	50%	1	50%	0	0%
	50-64歳	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
	65歳以上	0	0	0	0		0		0	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	9	9	9	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	13	11	10	-3	-23%	-2	-15%	-1	-9%
	50-64歳	25	20	15	-10	-40%	-5	-20%	-5	-25%
	65歳以上	8	26	17	9	113%	18	225%	-9	-35%
	75歳以上(再掲)	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
診療所	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	3	1	1	-2	-67%	-2	-67%	0	0%
	50-64歳	12	5	2	-10	-83%	-7	-58%	-3	-60%
	65歳以上	9	12	8	-1	-11%	3	33%	-4	-33%
	75歳以上(再掲)	2	4	5	3	150%	2	100%	1	25%
	85歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 幡多医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は22,040人(-20%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は21人(-11%)減少した。2016年の人口10万人当たり医師数は196人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は12%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

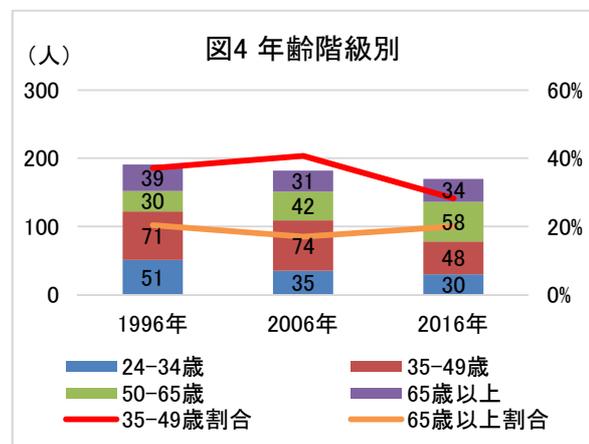
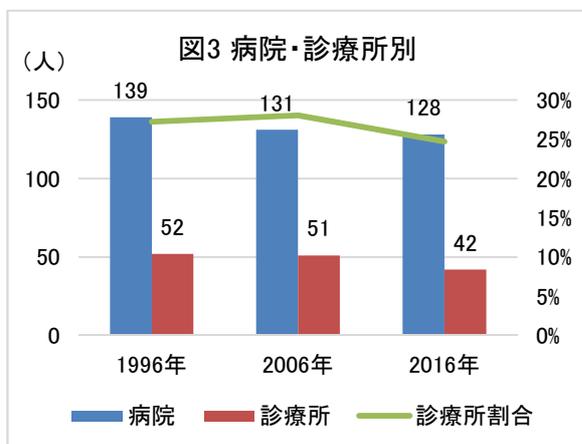
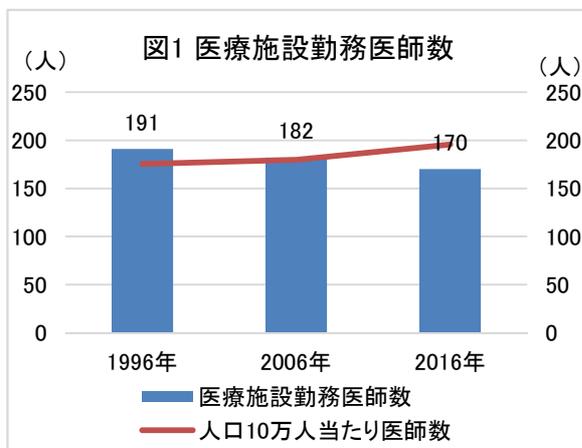
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて25人(-15%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に4人(21%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は14%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて11人(-8%)減り、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に10人(-19%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は25%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は23人(-32%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて5人(-13%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年20%、2016年20%と横ばいである。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 幡多医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	108,924	101,277	86,884	-22,040	-20%	-7,647	-7%	-14,393	-14%	
総医師数	194	187	172	-22	-11%	-7	-4%	-15	-8%	
人口10万対	178.1	184.6	198.0	19.9	11%	6.5	4%	13.3	7%	
医療施設勤務医師数	191	182	170	-21	-11%	-9	-5%	-12	-7%	
人口10万対	175.4	179.7	195.7	20.3	12%	4.4	2%	16.0	9%	
男性医師数	172	156	147	-25	-15%	-16	-9%	-9	-6%	
人口10万対	157.9	154.0	169.2	11.3	7%	-3.9	-2%	15.2	10%	
女性医師数	19	26	23	4	21%	7	37%	-3	-12%	
人口10万対	17.4	25.7	26.5	9.0	52%	8.2	47%	0.8	3%	
病院勤務医師数	139	131	128	-11	-8%	-8	-6%	-3	-2%	
人口10万対	127.6	129.3	147.3	19.7	15%	1.7	1%	18.0	14%	
診療所勤務医師数	52	51	42	-10	-19%	-1	-2%	-9	-18%	
人口10万対	47.7	50.4	48.3	0.6	1%	2.6	5%	-2.0	-4%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.0	49.3	52.4	4.4	9%	1.4	3%	3.1	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	51	35	30	-21	-41%	-16	-31%	-5	-14%
	35-49歳	71	74	48	-23	-32%	3	4%	-26	-35%
	50-64歳	30	42	58	28	93%	12	40%	16	38%
	65歳以上	39	31	34	-5	-13%	-8	-21%	3	10%
	75歳以上(再掲)	11	18	13	2	18%	7	64%	-5	-28%
男性	24-34歳	47	27	22	-25	-53%	-20	-43%	-5	-19%
	35-49歳	62	63	44	-18	-29%	1	2%	-19	-30%
	50-64歳	29	39	51	22	76%	10	34%	12	31%
	65歳以上	34	27	30	-4	-12%	-7	-21%	3	11%
	75歳以上(再掲)	11	15	11	0	0%	4	36%	-4	-27%
女性	24-34歳	4	8	8	4	100%	4	100%	0	0%
	35-49歳	9	11	4	-5	-56%	2	22%	-7	-64%
	50-64歳	1	3	7	6	600%	2	200%	4	133%
	65歳以上	5	4	4	-1	-20%	-1	-20%	0	0%
	75歳以上(再掲)	0	3	2	2		3		-1	-33%
病院	24-34歳	49	32	30	-19	-39%	-17	-35%	-2	-6%
	35-49歳	55	58	41	-14	-25%	3	5%	-17	-29%
	50-64歳	16	23	37	21	131%	7	44%	14	61%
	65歳以上	19	18	20	1	5%	-1	-5%	2	11%
	75歳以上(再掲)	4	12	7	3	75%	8	200%	-5	-42%
診療所	24-34歳	2	3	0	-2	-100%	1	50%	-3	-100%
	35-49歳	16	16	7	-9	-56%	0	0%	-9	-56%
	50-64歳	14	19	21	7	50%	5	36%	2	11%
	65歳以上	20	13	14	-6	-30%	-7	-35%	1	8%
	75歳以上(再掲)	7	6	6	-1	-14%	-1	-14%	0	0%
	85歳以上(再掲)	3	1	0	-3	-100%	-2	-67%	-1	-100%

## 幡多医療圏

### ＜医師数の推移＞

幡多医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、小児科、脳神経外科であり、少ない診療科は、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、形成外科、皮膚科、眼科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、精神科、外科(総数)、心臓血管外科、眼科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	191	175.4	49	182	179.7	47	170	195.7	45	-21	-11%	20.3	12%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	90	82.6	52	86	84.9	52	69	79.4	47	-21	-23%	-3.2	-4%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	11	10.1	48	10	9.9	46	14	16.1	55	3	27%	6.0	60%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	7	6.4	46	10	9.9	50	5	5.8	38	-2	-29%	-0.7	-10%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	22	20.2	49	20	19.7	52	13	15.0	45	-9	-41%	-5.2	-26%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	1	0.9	45	1	1.0	44	0	0.0	36	-1	-100%	-0.9	-100%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	5	4.6	50	4	3.9	46	7	8.1	59	2	40%	3.5	76%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	13	11.9	48	17	16.8	54	15	17.3	51	2	15%	5.3	45%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	0	0.0	37	0	0	0.0	0.0
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	3	2.8	42	3	3.0	40	3	3.5	40	0	0%	0.7	25%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	7	6.4	45	7	6.9	43	5	5.8	39	-2	-29%	-0.7	-10%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	5	4.6	43	5	4.9	44	5	5.8	45	0	0%	1.2	25%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	3	2.8	44	3	3.0	42	4	4.6	46	1	33%	1.8	67%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	10	9.2	48	8	7.9	47	6	6.9	43	-4	-40%	-2.3	-25%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	1	1.0	46	0	0.0	37	0	0	0.0	0.0
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	2	2.0	44	3	3.5	45	3	3	3.5	3.5
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	3	2.8	46	3	3.0	44	4	4.6	44	1	33%	1.8	67%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0	0.0	0.0
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				1	1.0	38	7	8.1	45	7	600%	7.1	716%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	11	10.1	63	1	1.0	42	10	11.5	57	-1	-9%	1.4	14%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 幡多医療圏

### < 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は24,702人(-28%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は6人(-4%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は264人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は35%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

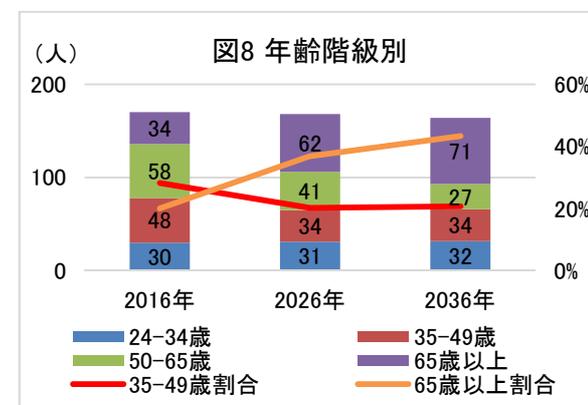
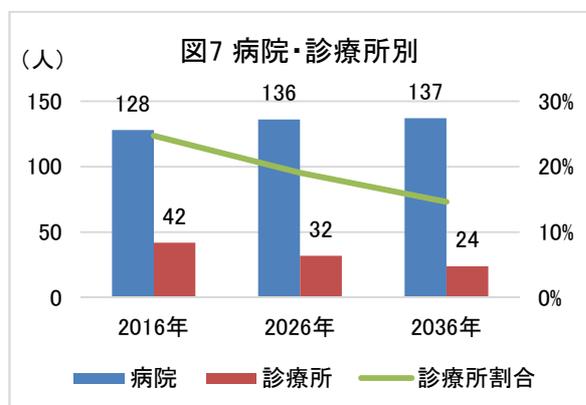
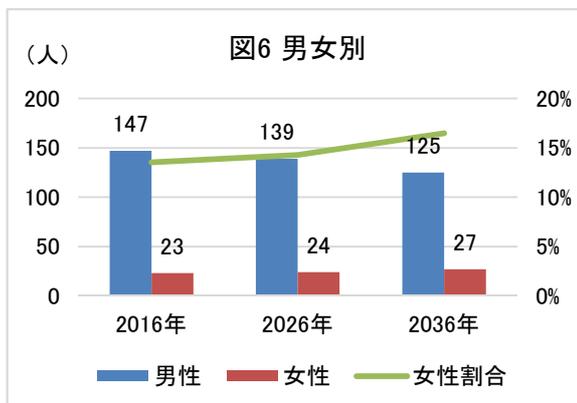
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて22人(-15%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に4人(17%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は16%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて9人(7%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に18人(-43%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は15%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は14人(-29%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて37人(109%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年20%、2036年43%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



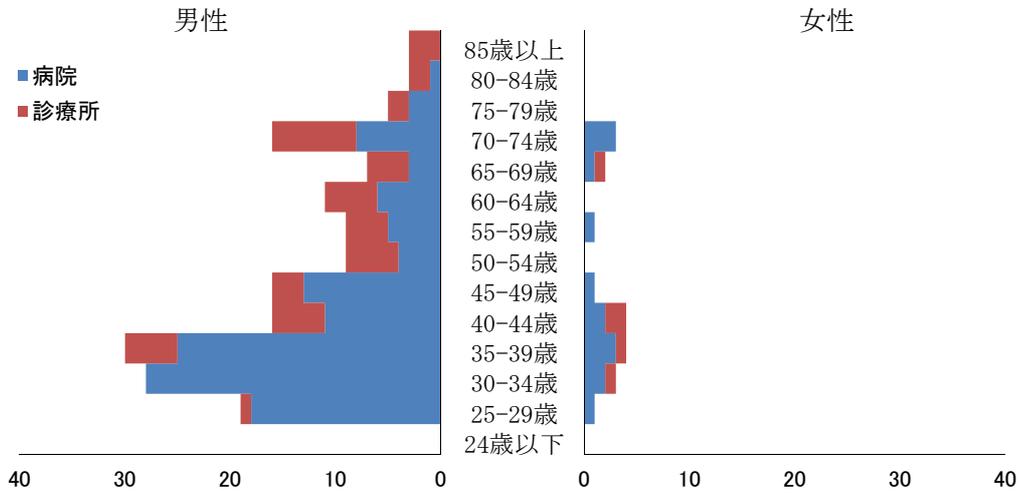
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 幡多医療圏

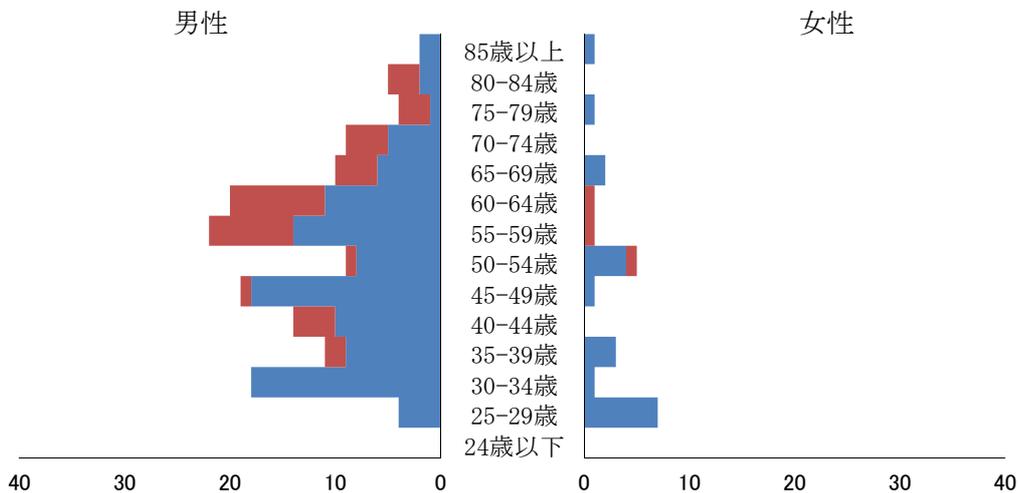
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

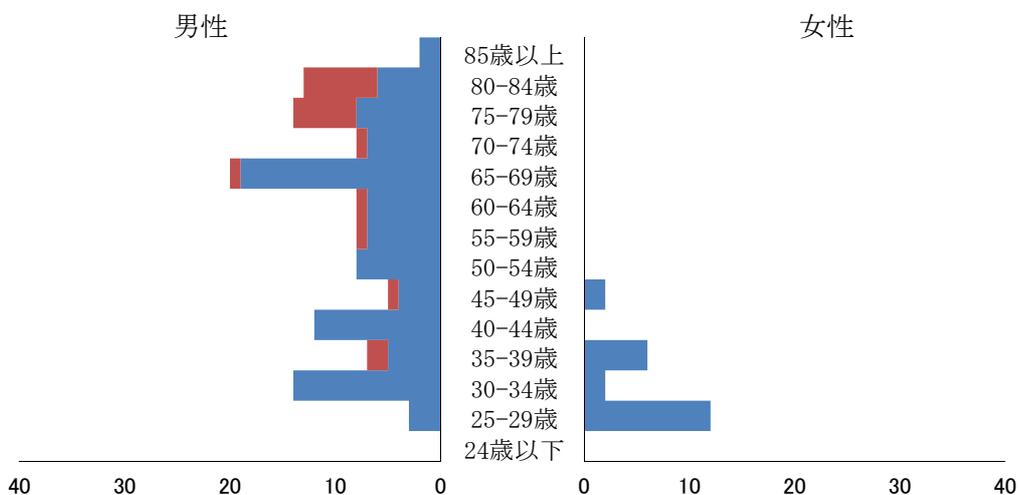
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去（2006年から2016年まで）のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。（ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した）

## 幡多医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	86,884	74,713	62,182	-24,702	-28%	-12,171	-14%	-12,531	-17%	
医療施設勤務医師数	170	168	164	-6	-4%	-2	-1%	-4	-2%	
人口10万対	195.7	224.9	263.7	68.1	35%	29.2	15%	38.9	17%	
男性医師数	147	139	125	-22	-15%	-8	-5%	-14	-10%	
人口10万対	169.2	186.0	201.0	31.8	19%	16.9	10%	15.0	8%	
女性医師数	23	24	27	4	17%	1	4%	3	13%	
人口10万対	26.5	32.1	43.4	16.9	64%	5.7	21%	11.3	35%	
病院勤務医師数	128	136	137	9	7%	8	6%	1	1%	
人口10万対	147.3	182.0	220.3	73.0	50%	34.7	24%	38.3	21%	
診療所勤務医師数	42	32	24	-18	-43%	-10	-24%	-8	-25%	
人口10万対	48.3	42.8	38.6	-9.7	-20%	-5.5	-11%	-4.2	-10%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	30	31	32	2	7%	1	3%	1	3%
	35-49歳	48	34	34	-14	-29%	-14	-29%	0	0%
	50-64歳	58	41	27	-31	-53%	-17	-29%	-14	-34%
	65歳以上	34	62	71	37	109%	28	82%	9	15%
	75歳以上(再掲)	13	18	38	25	192%	5	38%	20	111%
男性	24-34歳	22	22	18	-4	-18%	0	0%	-4	-18%
	35-49歳	44	28	23	-21	-48%	-16	-36%	-5	-18%
	50-64歳	51	34	25	-26	-51%	-17	-33%	-9	-26%
	65歳以上	30	55	59	29	97%	25	83%	4	7%
	75歳以上(再掲)	11	15	33	22	200%	4	36%	18	120%
女性	24-34歳	8	9	14	6	75%	1	13%	5	56%
	35-49歳	4	6	8	4	100%	2	50%	2	33%
	50-64歳	7	4	1	-6	-86%	-3	-43%	-3	-75%
	65歳以上	4	5	4	0	0%	1	25%	-1	-20%
	75歳以上(再掲)	2	3	2	0	0%	1	50%	-1	-33%
病院	24-34歳	30	31	32	2	7%	1	3%	1	3%
	35-49歳	41	31	31	-10	-24%	-10	-24%	0	0%
	50-64歳	37	36	21	-16	-43%	-1	-3%	-15	-42%
	65歳以上	20	38	53	33	165%	18	90%	15	39%
	75歳以上(再掲)	7	10	21	14	200%	3	43%	11	110%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	7	3	3	-4	-57%	-4	-57%	0	0%
	50-64歳	21	5	3	-18	-86%	-16	-76%	-2	-40%
	65歳以上	14	24	18	4	29%	10	71%	-6	-25%
	75歳以上(再掲)	6	7	15	9	150%	1	17%	8	114%
	85歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)